



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 丸運

上場取引所 東

コード番号 9067 URL <https://www.maruwn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑原 豊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 植西 祐

TEL 03-6810-9451

四半期報告書提出予定日 2023年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,989	3.7	103		152		99	
2023年3月期第1四半期	11,415	0.1	55		0		5	

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 158百万円 (28.5%) 2023年3月期第1四半期 222百万円 (215.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	3.43	
2023年3月期第1四半期	0.18	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	37,057	24,518	65.3	837.95
2023年3月期	37,685	24,479	64.1	836.63

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 24,204百万円 2023年3月期 24,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		4.00		4.00	8.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		4.00		4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,700	0.9	70		130	94.3	90	34.3	3.12
通期	46,800	0.5	590	34.2	700	14.3	480	51.8	16.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	28,965,449 株	2023年3月期	28,965,449 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	79,812 株	2023年3月期	79,695 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	28,885,697 株	2023年3月期1Q	28,886,128 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国の経済は、対面型サービスを中心とした個人消費のプラス基調が続く中、円安によるインバウンド需要の増加等、コロナ禍の終息に向けた動きが加速することにより、景気は緩やかな回復基調を維持しました。

今後については、終わりが見えない物価上昇や金利上昇による海外経済の減速等の下振れ懸念が残るものの、内需を中心に緩やかな景気回復が続くものと思われま

す。物流業界においては、消費関連貨物は堅調に推移しているものの、コロナ前の水準までは回復していません。生産関連貨物は、設備投資が増加を維持する一方、鉱工業生産の伸び悩み等を受け、小幅な増加となっています。建設関連貨物は、住宅投資や公共投資の減少から、前年を下回る状況が続いています。これらの結果、国内の貨物総輸送量は前年を下回る状況で推移しています。

このような経営環境の下、当社グループは、長期的な企業価値の向上を目指した長期ビジョンの実現に向けて、2023年度を初年度とする第4次中期経営計画を策定し、提案営業力とコスト競争力の強化に取り組んでいます。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、半導体の需要低迷に伴う素材産業の輸送量減少や貿易量の減少により、前年同期比3.7%減の109億89百万円となりました。

経常利益は、運賃改定による増益及び基幹システムの導入コストが減少したこと

から、前年同期比1億53百万円増の1億52百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比1億4百万円増の99百万円となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりです。

《貨物輸送》

当部門においては、自動車向けアルミ材輸送量は回復傾向にあるものの、半導体の需要低迷による輸送量の減少や中国向け樹脂輸出の低迷の影響を受け、素材物流は全般的に低調に推移したことから、減収となりました。

一方、運賃改定に加え、前年度に発生した基幹システム導入費用等がなくなったことから費用が減少し増益となりました。

これらの結果、営業収益は前年同期比4.5%減の56億69百万円、経常利益は前年同期比89百万円増の76百万円となりました。

《エネルギー輸送》

石油部門においては、石油製品の内需減の影響等により、輸送数量が前年同期比0.9%減少となりました。潤滑油・化成品部門は、自動車生産減少の影響等により、主要顧客の輸送数量が前年同期比3.6%減少となりました。

しかしながら、運賃改定の影響により営業収益は増加し、また、前年度に発生した基幹システム導入等の費用が減少となりました。

これらの結果、営業収益は前年同期比3.5%増の36億円、経常利益は前年同期比1億28百万円増の20百万円となりました。

《海外物流》

当部門においては、中国国内における高級EV関連のアルミ製品取扱数量の増加はあったものの、半導体需要の低迷及び中国の景気停滞により、貿易量が減少しました。

これらの結果、営業収益は前年同期比18.0%減の12億74百万円、経常損益は前年同期比39百万円減の17百万円の損失となりました。

《テクノサポート》

当部門においては、油槽所関連では業務委託料の改定により増益となったものの、製油所関連では主に産廃搬出業務及び緑化業務の取扱量減少により減収、前年度に発生した関係会社での退職金制度変更に伴う引当金の戻しかなかったこと並びに人員補充に伴う経費の増等により、全体としては減収減益となりました。

これらの結果、営業収益は前年同期並みの4億38百万円、経常利益は前年同期比37百万円減の7百万円となりました。

当期のセグメント別の営業収益及び経常利益は次のとおりです。

セグメント	営業収益	前年同期比	経常利益	前年同期増減額
貨物輸送	5,669百万円	95.5%	76百万円	89百万円
エネルギー輸送	3,600	103.5	20	128
海外物流	1,274	82.0	△17	△39
テクノサポート	438	99.5	7	△37
その他事業	6	99.0	65	11
合計	10,989	96.3	152	153

(注) その他事業の区分は各報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理業および事務代行業等並びに各報告セグメントに配分していない全社収益・費用の純額等でありま
す。

(2) 財政状態に関する説明

《資産》

当第1四半期連結会計期間末における総資産は370億57百万円となり、前期末に比べ6億27百万円減少しました。この主な要因は、季節差等による営業未収入金及び契約資産の減少5億64百万円及び減価償却によるソフトウェアの減少91百万円等によるものであります。

《負債》

当第1四半期連結会計期間末における負債は125億39百万円となり、前期末に比べ6億65百万円減少しました。この主な要因は、季節差等による営業未払金の減少3億45百万円及び賞与引当金の減少3億48百万円等によるものであります。

《純資産》

当第1四半期連結会計期間末における純資産は245億18百万円となり、前期末に比べ38百万円増加しました。この主な要因は、配当金の支払による減少1億15百万円、親会社株主に帰属する当期純利益を99百万円計上したことによる増加及び為替換算調整勘定の増加35百万円等によるものであります。この結果、自己資本比率は前期末の64.1%から65.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり四半期純利益は、公表しております業績予想の第2四半期（累計）におけるそれぞれの利益を上回っておりますが、先行き不透明感があるため2023年5月11日公表の予想を修正しておりません。また、通期の業績予想についても修正しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,234	2,314
受取手形	280	221
電子記録債権	370	345
営業未収入金及び契約資産	5,598	5,033
棚卸資産	61	92
その他	1,000	1,133
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,543	9,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,372	4,278
機械装置及び運搬具（純額）	2,262	2,248
土地	16,840	16,853
その他（純額）	374	360
有形固定資産合計	23,849	23,741
無形固定資産		
ソフトウェア	1,086	995
その他	88	89
無形固定資産合計	1,175	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	2,321	2,340
繰延税金資産	187	136
その他	731	737
貸倒引当金	△123	△123
投資その他の資産合計	3,116	3,091
固定資産合計	28,141	27,917
資産合計	37,685	37,057
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,764	2,419
短期借入金	1,444	1,642
未払法人税等	171	29
賞与引当金	665	316
その他	2,499	2,677
流動負債合計	7,545	7,085
固定負債		
長期借入金	1,070	860
再評価に係る繰延税金負債	1,886	1,886
退職給付に係る負債	2,232	2,227
訴訟損失引当金	56	56
資産除去債務	69	69
その他	344	353
固定負債合計	5,660	5,453
負債合計	13,205	12,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,559	3,559
資本剰余金	3,087	3,087
利益剰余金	13,705	13,689
自己株式	△22	△22
株主資本合計	20,329	20,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	904	918
土地再評価差額金	2,901	2,901
為替換算調整勘定	71	106
退職給付に係る調整累計額	△40	△36
その他の包括利益累計額合計	3,836	3,891
非支配株主持分	313	313
純資産合計	24,479	24,518
負債純資産合計	37,685	37,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	11,415	10,989
営業原価	10,694	10,093
営業総利益	720	895
販売費及び一般管理費	775	792
営業利益又は営業損失(△)	△55	103
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	39	37
その他	23	16
営業外収益合計	62	55
営業外費用		
支払利息	5	3
その他	2	2
営業外費用合計	8	6
経常利益又は経常損失(△)	△0	152
特別利益		
固定資産売却益	16	19
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	21	19
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	20	172
法人税、住民税及び事業税	13	16
法人税等調整額	13	53
法人税等合計	27	69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6	102
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	99

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6	102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	150	14
為替換算調整勘定	72	36
退職給付に係る調整額	5	4
その他の包括利益合計	228	56
四半期包括利益	222	158
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219	153
非支配株主に係る四半期包括利益	2	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。